

令和3年2月18日

お知らせ

資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

2020年度「技術開発支援事業」 助成課題の決定（お知らせ）

一般社団法人中国建設弘済会では、中国地方の地域資源や地域特性を活かした建設技術の研究または開発を支援することを目的に、平成9年度より「技術開発支援事業」を行っています。

2020年度も助成を希望される建設技術の研究または開発に関する計画を募集し、応募のあった課題について2021年2月15日に技術開発助成課題選定委員会を開催し慎重に選考を重ね、助成対象課題として8課題を選定しましたので、お知らせします。

なお、例年ですと「助成金交付決定通知書交付式」を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、書面をもって該当者に通知することとしています。

問い合わせ先

〒730-0013

広島市中区八丁堀15-10

（一社）中国建設弘済会

「技術開発支援事業」事務局 浜崎

電話：082-502-6938

(別 紙)

テーマ：「安全で安心できる暮らしの実現に資する技術」

- ・ 鋼床版溶接継手部におけるき裂の高精度非破壊評価に向けた新たな超音波イメージング技術の開発
(岡山大学 木本 和志)
- ・ 空中レーザー計測による河川の地形・地被条件の同定と洪水流況解析への応用
(岡山大学 吉田 圭介)
- ・ 土石流・流出氾濫シミュレーションによる鉄道被災の発生リスク評価
(山口大学 赤松 良久)
- ・ 鋼トラス橋の冗長性解析と維持管理への応用
(山口大学 麻生 稔彦)
- ・ 地形解析と質点滑動解析を連動させた道路への土砂到達可能性の評価手順
(鳥取大学 西村 強)
- ・ IoT 技術を利用した小型水質モニタリング装置プロトタイプの開発
(岡山大学 永禮 英明)
- ・ マルチスケールな土砂動態の時空間分布推定に関する研究
(広島大学 鳩野 美佐子)

テーマ：「建設現場の改善、負荷軽減に資する技術」

- ・ 規格外石州瓦により内部養生したコンクリートの表層品質と物質透過性
(広島大学 小川 由布子)